

希望の進路実現に向けて！

家族進学マネー会議のススメ

今こそ必要な
家族進学マネー会議とは？

コロナ禍以降、社会の急速な変化に伴い、大きな影響が家計にも及んでいます。家庭の雰囲気を感じ、子どもが保護者に遠慮して、行きたい大学を口に出さないというケースもあるようです。

一方で、受験は子どもや先生に任せきり、という声も聞かれます。しかし、それでは必要な時にお金が足りない、ということになりかねません。総合型選抜で合格すると年内に入学手続きが必要になりますし、大学に入学すると、さまざまな場面でお金がかかります。どんな場合にどの程度必要なのか、予測を立てることが大切です。そこでおすすめなのが、「家族進学マネー会議」。なるべく早い段階で子どもの気持ちと家計の現状を把握し、進学費用のプランを立てることが大切です。家族で力を合わせ、難関突破をめざしましょう。

※p.34「予定と違って困ったこと」グラフ参照。

「貯蓄の切り崩し」は
やり過ぎに注意

マネー会議では、子どもの意志と家計の現状を確認したうえで、どのように教育資金をまかなうかが主要なテーマです。収入だけで足りない場合、まずは貯蓄から支出することを考えます。しかしその場合は、生活防衛資金とのバランスをしっかりと考えないと、収入が減少するなどした場合に苦勞することになります。

一方、収入が少ない、貯蓄がないからといって、最初から進路を限定してしまうのは考えものです。本意な選択をする、悔いを残すことになりかねません。国の奨学金制度のほか、最近では大学や自治体などが、さまざまな奨学金制度を設けています。また、国や金融機関による教育ローンもあります。どんな手段があるかを調べながら、マネー会議に臨むとよいでしょう。

家族でお金について話し合う3つのメリット

③ 不測の事態が起こっても、プラン変更がしやすい

新型コロナウイルス感染症など、何が起るかわからない昨今。どんなプランがあり得るのか、事前に想定しておくことによって、不測の事態に対処しやすくなります。

② 希望の進路をかなえるための手が打てる

受験ではさまざまなタイミングでお金が必要になります。いつ頃の程度のお金が必要なのか、どのように工面すればよいのかを知るによって、余裕を持って準備ができます。

① 子どもと進路について、本音で話し合える

子どもは家計の事情を意外によく知っていて、進学先についての希望を言い出せないことも。子どもの本当の気持ちを確認することによって、プランの方向性を定められます。

大学受験・進学のスケジュール例と費用準備例 (2024年度)

高校3年生

10月	9月	8月	6・7月	4・5月
● 奨学金・採用候補者決定通知 交付	● 一般選抜・学校推薦型選抜・願書 取り寄せ ● 秋募集・奨学金予約採用申込 ※春募集で申し込みをした生徒は 秋募集での申し込みはできない	● 教育ローンの申し込み ※資金が必要になる3か月前が目安 ● 総合型選抜・出願 ● 大学入学共通テスト受験案内 配付・出願	● はお金が必要なタイミング を表します。	● 教育資金の確認・検討 （春募集・奨学金予約採用 申し込み）
			なるべく早い時期にマネー会議を行うと、計画が立てやすくなります。	
			申し込み期間	

※奨学金…表内に記載の奨学金は「日本学生支援機構」の場合。スケジュールは暫定版であり、変更となる場合がある。

教育や進学に関わるお金のことは、大人の問題と思いがち。子どもと進路の他にもお金についてよく話し合いました。情報を共有するとマネープランが立てやすくなります。



マネー会議のコツ

子どもの希望する未来をかなえるために **3つのコツ** をふまえて肩ひじをはらず、普段通りに話し合しましょう。



マネー会議に役立つワークシート・動画もご覧ください

ワークシート p.24-25 参照

こちらからアクセス

<https://qrtn.jp/k713z>

すぐに諦めず、調べてみる
費用が足りないからといって、すぐに諦める必要はありません。子どもの進学を助けるさまざまな奨学金制度などがあります。どんな奨学金があるのか、調べて知ることが大切です。

相手を否定しない
子どもが正直に話してくれたら、最初から「それはダメ」と否定しては、話しくなくなってしまう。まずはじっくり話を聞くことに徹して、気持ちや現状を確認しましょう。

お互いの考えを正直に話す
会議では、隠し事や遠慮は無用です。子どもは自分がどうしたいのか、保護者はわが家の家計や、今後のお金の計画をどう考えているのか、それぞれ正直に話しましょう。

さまざまな奨学金

日本学生支援機構

独立行政法人である日本学生支援機構 (JASSO) が取り扱う奨学金で、多くの学生が利用しています。利用には、家計や学力などの基準を満たす必要がありますが、貸与型の第一種奨学金と第二種奨学金、給付型で基準はそれぞれ異なります。

各大学

大学が独自に設ける奨学金制度も多数あります。希望する大学ごとに確認しましょう。

地方公共団体

地方の自治体が独自に設けている奨学金制度。住んでいる地域について調べるとよいでしょう。

奨学金事業団体

企業や個人、民間団体などによって運営されている奨学金もたくさんあります。例えば、あしなが育英会や、新聞社各社による奨学金などがあります。企業の場合は、企業独自の制度や特徴があるので、奨学金の検索サイトでよく調べてみるようにしましょう。

- ① 奨学金には「もらう (給付型)」ものと「借りる (貸与型)」ものの2種類があります。
- ① 高校在学中に申し込める奨学金予約採用は、後で辞退することもできるので、とりあえず申し込んでおけば安心です。申し込みの手続き期間は高校が設定します。必ず在学中の高校に確認しましょう。

大学1年生							
5月	4月	3月	2月	1月	12月	11月	
●奨学金支給開始 ※進学届提出時期により多少前後	●奨学金「進学届」の提出 ●給付奨学金対象者は授業料等減免の申し込み ●在学採用の申し込み ●奨学金は入学手続きには使えません。	●大学入学 ●公立大学中期試験・合格発表 ●入学手続き ●国立大学後期試験、前期・後期合格発表 ●入学手続き ●新生活への準備	●私立大学一般選抜・合格発表 ●入学手続き ●国立大学前期試験	●大学入学共通テスト ●国立大学個別学力検査・出願	●学校推薦型選抜・合格発表開始 ●入学手続き ●一般選抜よりも入学手続きが早い ●私立大学一般選抜・出願	●一般選抜よりも入学手続きが早い ●国立・私立大学 ●学校推薦型選抜・出願 ●総合選抜・合格発表開始 ●入学手続き ●一般選抜よりも入学手続きが早い	
交付期間							

※入学手続き…初年度納付金(入学金や1年次前期分の授業料など)を納入するため、まとまった費用が必要。 ※出願…受験する大学、学部・学科に検定料(受験料)を払い込む。